

令和 6 年度 周南市地域公共交通会議実績報告書

令和 6 年度の実績は以下のとおり。

1. 会議開催

周南市地域公共交通会議を 2 回、文書協議を 5 回実施。

<第 1 回>

日時 令和 6 年 5 月 23 日 (木)

議事

- (1) 令和 5 年度事業報告及び決算報告について
- (2) 令和 5 年度監査報告について
- (3) 役員選出について
- (4) 令和 6 年度事業計画(案)及び当初予算(案)について
- (5) 周南市地域公共交通計画の追補について
- (6) 地域内フィーダー系統確保維持事業に係る認定申請 (案) について

報告事項

- (1) 地域公共交通計画評価指標について

<第 2 回>

日時 令和 7 年 2 月 17 日 (月)

議事

- (1) 自家用有償旅客運送の変更登録申請について
- (2) 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金の認定申請資料の変更について

報告事項

- (1) 大道理地区コミュニティバス「もやい便」の運行車両の変更について
- (2) 鹿野地域等乗合タクシー「ふれあい号」運行内容見直しについて
- (3) 大向地区コミュニティバスの実証運行について

<文書協議①>

日時 令和 6 年 6 月 25 日 (火)

議事

- (1) 地域公共交通確保維持事業 (地域間幹線系統確保維持費国庫補助金) の認定申請 (案) について

<文書協議②>

日時 令和 6 年 7 月 31 日 (水)

議事

- (1) 生活交通確保維持改善計画 (バリアフリー化設備等整備事業) (案) について

<文書協議③>

日時 令和6年9月6日（金）

議事

- （１）地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）の計画変更届（案）について

報告

- （１）大道理地区コミュニティバス車両について

<文書協議④>

日時 令和6年9月20日（金）

議事

- （１）地域公共交通確保維持事業（地域間幹線系統確保維持費国庫補助金）の認定申請資料変更について

<文書協議⑤>

日時 令和6年12月25日（水）

議事

- （１）地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）に係る事業評価（案）について

2. 実施事業

- （１）公共交通の利用促進に資する情報誌発行事業

周南市のバスを始めとした公共交通の利用促進を目的として「n o t t a !」を発行。

令和6年度は、2回（春夏号・秋冬号）作成・発行を行い、防長交通株式会社様の「バス運転士体験会」の様子を紹介や、自動運転E Vバス実証運行のお知らせ、公共交通のお得な制度（環境定期券制度、学生周南フリー定期券等）の紹介を行った。

主な配布先は、市役所関係の施設や市内の小中学校、高校、大学、防長交通等。

- （２）鹿野地区乗合タクシー「ふれあい号」運行見直し検討事業

令和7年4月からの主な運行の見直し検討内容

- ①これまで8つに分けていた運行エリアを統合し、鹿野地区と大向地区の一部を1つの運行エリアに変更。
- ②時刻表を廃止して、運行時間帯は、いつでも電話で予約することができるオンデマンド運行に変更。
- ③利用区間は、自宅付近と指定乗降場所間とし、指定乗降場所は、コアプラザかの、鹿野総合支所・山口銀行鹿野支店、サンマート、鹿野博愛病院、石船温泉憩の家、J A鹿野支所の6箇所に変更。
- ④1人1乗車（片道）一律300円の運賃を500円に変更。

(3) 公共交通マップ更新作成事業

周南市、下松市の公共交通マップについて、最新のコミュニティバスの運行内容やバス路線に合わせるため令和7年春に向けて更新を行った。

主な配布先は、市役所関係の施設や市内の高校、大学等、公共交通の利用者。

(4) 徳山動物園の来訪者実態調査事業

周南市地域公共交通計画において位置付けている評価指標のうち、「主な観光施設（徳山動物園）の来訪者の公共交通（鉄道または路線バス）利用割合」を把握することを目的として、徳山動物園への来訪者を対象にヒアリングによる調査を実施。

調査結果は、普段利用する交通手段及び調査日当日の利用交通手段については、いずれも自動車が8割以上を占め、調査日当日の公共交通利用者の割合は、1.5%であった。